

取扱説明書

このたびは、ヤマハポータサウンドをお買い上げいただきありがとうございます。
このポータサウンドは、最新のデジタル技術によって、あなたが演奏される曲を自由に録音したり再生できる、画期的なキーボードです。ポータサウンドをながく楽しんでいただくためにも、演奏する前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになってください。

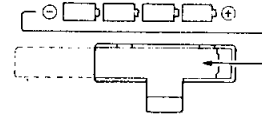
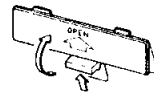
ご使用になる前に

1. 電源アダプターは、ヤマハが指定したものをお使いください。また、アダプターの使用説明書もよくお読みになってください。
2. 次のような場所に置くことは、避けてください。
 - 直射日光の当たる場所
 - 高温・多湿な場所 —— 暖房器具の近く、日中の車の中など
3. ラジカセやテレビなどの近くでは、使わないようにしてください。ラジカセやテレビに雑音が入ることがあります。十分に離してお使いください。
4. 落としたり、上に座ったりしないでください。また、ボタンやスイッチなどに、無理な力を加えないでください。
5. 使った後は、次のことを守ってください。
 - 電源スイッチは必ずOFF(切)にします。
 - 長期間使用しない時は、電池を抜いておいて下さい。
 - 電源アダプターも、使わないときはコンセントからプラグを抜いておきます。

電源について

①電池を使うとき

単3電池が4本必要です。ポータサウンドを裏返すと、OPENと書いてある電池ケースが見えます。そのフタを開けてください。+と-の方向によく注意して、電池を入れ、フタを元どおりに閉めてください。



注:

- * 電池を交換するときは、一度に全部新しい電池に取り替えてください。古い電池と新しい電池を混ぜて使うと、たいへん危険です。
- * 電池をセットする時は、+と-をよく確認してから入れるようにしてください。


②コンセントを使うとき

別売りのアダプター (PA-3) を使ってください。このアダプターを、ポータサウンドの背中側にある入力端子につないで、それから、プラグをコンセントに差し込んでください。




故障かな?と思ったら

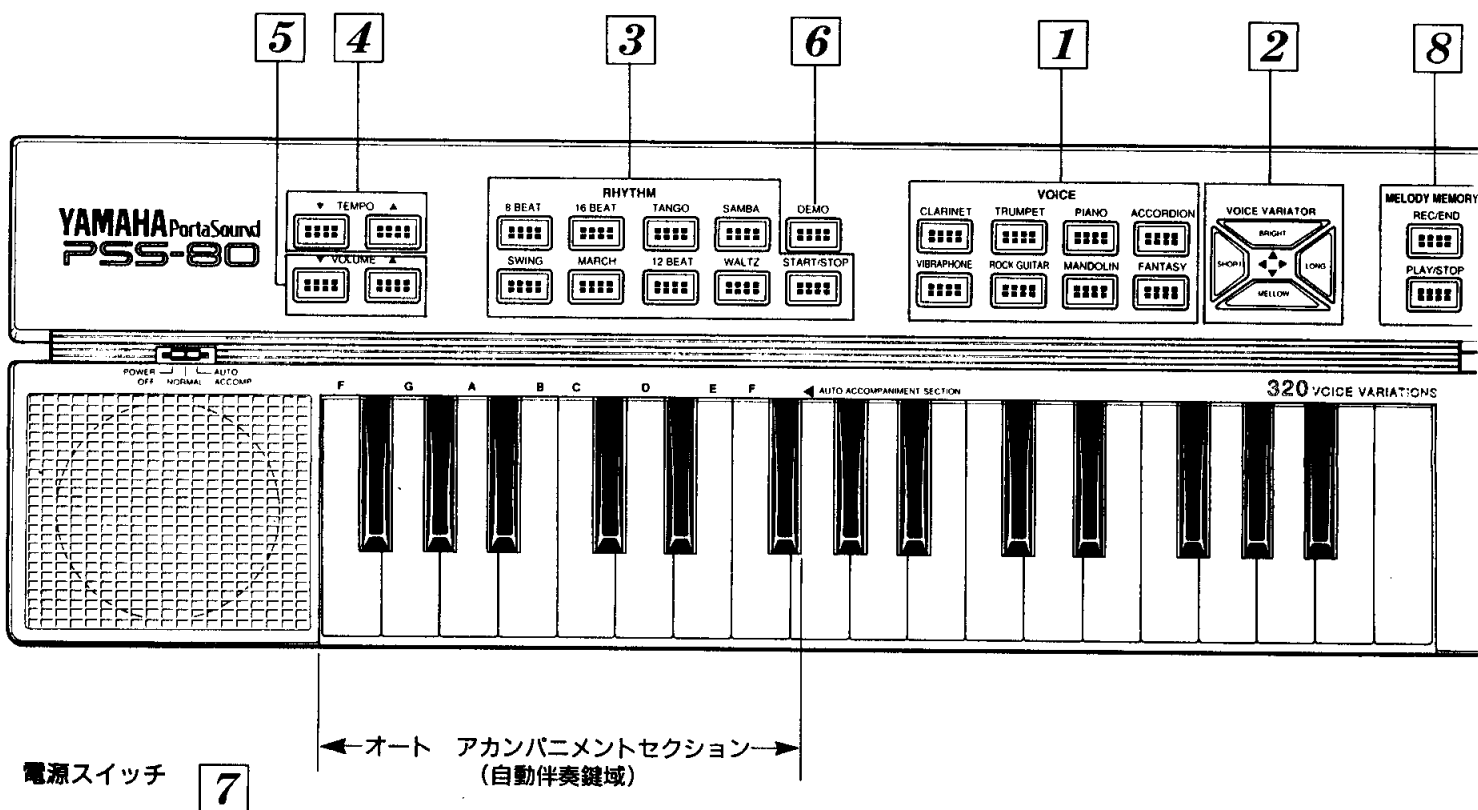
現象	原因
<ul style="list-style-type: none"> ●ボリューム調整ボタンを押さなくても、ボリュームが小さくなる。 ●音がときどきとぎれて聞こえる。 	<p>こんなときは、電池を新しいものと取り替えてみてください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●一度にたくさん鍵盤を押さえても、全部の音が鳴らせない。 	<p>PSS-80は、NORMALではいちどに6音まで鳴らすことができます。AUTO ACCOMPANIMENTモードでは2音、メロディーメモリーで録音した曲を再生しているときは、NORMALモードでは5音、AUTO ACCOMPANIMENTモードでは1音まで鳴らすことができます。ですから、それ以上の音を弾いたときは、最初に弾いた音から出なくなるのです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●録音したと通りに再生されない。 	<p>16分音符系のリズム(8BEAT・16BEAT・TANGO・SAMBA MARCH・WALTZ)で録音しているときは、3連符は録音できません。 3連符系のリズム(SWING、12BEAT)で録音しているときは、16分音符は録音できません。 16分音符系のリズムで録音しているときは、16分音符よりも短い音符は録音できません。 また、3連符系のリズムで録音しているときは、8分3連符よりも短い音符は録音できません。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●ボタンを押しても、ブツブツという音が聞こえない。 	<p>ボタンを押して、ブツブツという音が聞こえるときは、音色やテンポが変わっているときだけです。ですから、たとえばもうすでにボリュームがいっぱいまで上がっているときには、ボリュームのボタンをいくら押しても、ブツブツという音は聞こえないのです。</p>

1 音色を選んでみましょう。

- ①電源スイッチをNORMALにしてください。
鍵盤を押すと、クラリネットの音が聞こえます。
*たくさんの鍵盤を押さえても、同時に鳴らすことができるのは6つの音までです。
7つ以上の音を押さえると、最初に押さえた音から消えていきます。
②パネルのVOICEから、あなたの好きな音色を選んで、ボタンを押してください。
たとえば、ピアノの音を出したいときは、 を押します。
- ③鍵盤を押すと、ピアノの音が出ます。

3 リズムを鳴らしてみましょう。

- ①パネルのRHYTHMから、好きなリズムを選んで、そのボタンを押してみましょう。
たとえば、サンバのリズムが聞きたいときは、 を押します。
- ②  を押してください。リズム演奏がはじまります。
- ③  を押すと、リズム演奏がとまります。
- *電源を入れたときはいつでも、自動的に8 BEATのリズムが選ばれています。



電源スイッチ

7



←オート アカコンパニメントセクション→
(自動伴奏鍵盤域)



2 音の長さや、音色を好きなように変えてみましょう。

VOICE VARIATORのボタンで音の長さは5段階、音色は8段階に変えることが出来ます。
SHORTを押すと、音の余韻が短くなります。
LONGを押すと、音の余韻が長くなります。
BRIGHTを押すと、すこしづつつかたいかんじの音になります。
MELLOWを押すと、すこしづつやわらかいかんじの音になります。
*ボタンを押すたびに、ブツブツという音がするのは、音色が変わっているということです。
*はじめからあった音の長さにもどしたいときは、LONGとSHORTのボタンを同時に、押してください。これで、もとの音の長さにもどります。
同じようにBRIGHTとMELLOWのボタンを同時に押さえると、はじめの音色にもどります。
違う音を選んだり、電源をOFFにしたりすると、ここでの設定は、もとに戻ります。
VOICEを変更したり、今選んでいるVOICEと同じVOICEを選んでも、バリエーターはリセットされます。

4 テンポを変えてみましょう。

~リズム・デモ曲・自動伴奏のテンポは16とおり変えることができます~

 を押すとテンポがはやくなります。
 を押すとテンポがおそくなります。

テンポをもとにもどすには、 と  を同時に押してください。

*電源を入れたときは、いつでも自動的に♩ = 125のテンポになっています。

5

音の大きさ (ボリューム) を変えてみましょう。

～音色・リズム・デモ演奏・自動伴奏のボリュームを5とおりの大きさに変えられます～

を押すと音が大きくなります。

を押すと音が小さくなります。

もとのボリュームにもどすには、 と を同時に押してください。

* 電源を入れたときは、いつでも自動的に最大ボリュームより一段階下のボリュームになっています。

6

デモ演奏を聴いてみましょう。

を押すと、デモ演奏が流れます。

をもう一度押すと、演奏が止まります。

リズムの を押しても止まります。

7

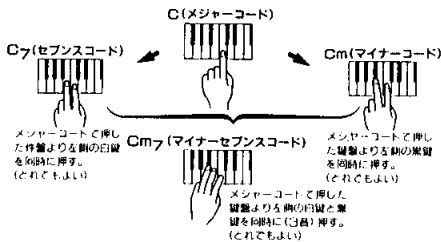
オート アカンパニメント (自動伴奏機能) を活用しましょう。

AUTO ACCOMPANIMENT SECTION (自動伴奏領域) の鍵盤を指一本で押えるだけで、軽快な伴奏を弾くことができます。

- ①電源スイッチをAUTO ACCOMPにセットしてください。
- ②好きな音色と、リズムを選んでください。
- ③AUTO ACCOMPANIMENT SECTIONの鍵盤を、左指で押さえると、伴奏とリズムと一緒にスタートします。
- ④伴奏とリズムに合わせて、右手で好きなメロディーを弾いてみましょう。

* AUTO ACCOMPANIMENTのときは、右手で同時に2つの音まで鳴らすことができます。3つ以上の音を押さえたときは、最初に押さえた音から消えていきます。

* AUTO ACCOMPANIMENT鍵盤の押さえ方
ド(C)の鍵盤を押えると、Cメジャーの和音が鳴ります。和音の押さえ方は、下の図を参考にしてください。



8

メロディーメモリーを活用しましょう。

メロディーメモリーであなたの演奏を録音することができます。また、再生しながら他の音でメロディーやハーモニーを弾いて楽しめます。それでは、練習のために“オーラリー”を弾いてみましょう。

①まず、電源スイッチをNORMALにセットします。

② を押して、トランペットの音を選んでください。

③ を押して8 BEATのリズムを選んでください。

④ を押してください。ピッピツというメトロノームの音が出ます。ここでテンポの調節をしてください。これで、録音の用意ができました。

⑤さあ、はじめてみましょう。鍵盤を押さえると同時に録音が始まります。



⑥演奏が終わったら、 を押してください。録音が終了しました。

⑦ を押すと、今録音した演奏を聴くことができます。

⑧ か を押すと、演奏をとめることができます。

録音した“オーラリー”に新しくハーモニーをつけてみましょう。

⑨電源スイッチをAUTO ACCOMPにセットしてください。

⑩ を押して、アコーディオンの音を選んでください。

⑪ を押して、演奏を再生しながら、次のハーモニーを弾いてみましょう。右手でハーモニーを弾きながら、左手でコードに従ってAUTO ACCOMPANIMENTの鍵盤を押します。



* 録音の時は、一度に1音しか鳴りません。

* 4分音符、8分音符で53音まで録音することができます。

* AUTO ACCOMPモードで録音してもメロディとリズムしか録音されません。

* 再生しながら別の音色で演奏する時は、NORMALモードの時は5音まで、AUTO ACCOMPANIMENTモードの時は1音で演奏できます。

* 録音や再生が終わったときや、途中で止めたいときは、

か を押してください。

* 電源を切ると、録音した内容は消えてしまいます。

保証規定

保証期間中、正常なご使用状態のままで発生した故障につきましては、お買上げの販売店が責任を持って無料修理致します。

●保証書のご使用方法

①保証期間内に万一本製品が故障した場合は、製品と共に本保証書を販売店(修理店)へご持参の上、修理をご依頼ください。

②本店は販売店が所領し、ヤマハ株式会社支店に送られます。

③本店は諸手続き完了後、各支店より直接お客様にご返送申し上げます。この間約10～15日間を要しますが、ご心配な(お持ちください)場合はお問い合わせください。

●保証期間中でも次の場合は有料修理となります。

①納品後、輸送・移動時のお取扱いが適当でないために生じた故障・損害の場合。

②故障の原因が本製品以外の機器にある場合。

③外付関係のサービスマン以外の方が修理・改造された部分で、その修理改造が不適当であった場合。

④火災・地震・水害・落雷、その他の天災及び公害や電圧異常による故障、損傷の場合。

⑤風害、塩害等修理不能部が生じた場合。

●転売の場合等

①転売、ご贈答品等で、本器に記入してあるお買上げ販売店に修理を依頼できない場合は、発着のヤマハ株式会社支店にご相談ください。

②保証期間内に、本製品を他人に譲渡あるいは転売された場合は、於ては、現存期間に保証書は有効です。

③本器は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only within Japan.)

④保証期間の1ヶ月が過ぎても、サービスは有料にて責任を持って実施させていただきます。

⑤本器は再発行しませんので大切に保管してください。

この保証書は本器に明示した期間、条件の範囲において無料修理をお約束するものです。

従って本器によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について不明の場合は、お買上げの販売店又はヤマハ株式会社支店にお問い合わせください。

⑥本器にお買い上げ日、お客様名、販売店名を記入のない場合、あるいは字が読めない場合、

⑦本器のない場合、又、ご指図のない場合。

仕様

- 鍵盤：ミニ鍵盤32鍵 (F1-C4)
 ボイス：8音色
 クラリネット、トランペット、ピアノ、アコーディオン、ビブラフォン、ロックギター、マンドリン、ファンタジー、
 リズム：8リズム
 8ビート、16ビート、タンゴ、サンバ、スウィング、マーチ、12ビート、ワルツ
 メロディーメモリー：
 レコード/エンド、プレイ/ストップ
 ボイスバリエーター：
 ブライト/メロウ、ロング/ショート
 その他のボタン：
 テンポコントロール、デモスタート/ストップ、リズムスタート/ストップ、パワーオフ/ノーマル/オートアキャン
 メインアンプ：0.7W
 スピーカー：7.7cm
 定格電源：DC6V：単3乾電池4個
 又は電源アダプター (PA-3)
 消費電力：電源アダプター (PA-3) 使用時：2.5W
 電池使用時：0.3W
 電池寿命：通常演奏で連続20時間以上
 付属端子：DC (9-12V) IN
 外装材質：スチロール樹脂
 寸法：(全長) 502mm×(奥行) 177.5mm×(高さ) 59mm
 重量：1.2kg (乾電池重量含まず)
 付属品：単3電池4個
- *仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へお申し付けください。

- 本機の保証は、保証書によりご購入から満1ヶ年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。(日本国内のみ有効)
- 保証期間の1ヶ年を過ぎても有償にて責任を持ってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打切り後最低5年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店が下記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。
- お買い上げ店による修理調整
故障の場合は、直接お買い上げ店にお持ち込みください。責任をもって修理調整をいたします。
- サービスをご依頼される前に
ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず本書の“故障かな?と思ったら”の項をいま一度お読み頂き、お確かめください。(ご依頼をお受けして点検いたしますと故障でない場合でも点検代を申し受けますのでご注意ください。)
- サービスのご依頼
サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号などをハッキリお知らせください。またお勤めで昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならないようなときにお客さまにご迷惑をおかけしないですみます。)

YAMAHA電気音響製品サービス拠点 (修理受付および修理品お預り窓口)

- | | |
|-----------------|--|
| 北海道電音サービスセンター | 〒064 札幌市中央区南十条西1-1-50
ヤマハセンター内
TEL.011-513-5036 |
| 仙台電音サービスセンター | 〒983 仙台市若林区卸町5-7
仙台卸商共同配送センター3F
TEL.022-236-0249 |
| 東京電音サービスセンター | 〒211 川崎市中原区木月1184
TEL.044-434-3100 |
| 新潟電音サービスステーション | 〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F
TEL.025-243-4321 |
| 浜松電音サービスセンター | 〒435 浜松市上西町911 ヤマハ㈱宮竹工場内
TEL.0534-65-6711 |
| 名古屋電音サービスセンター | 〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2
ヤマハ㈱名古屋流通センター
TEL.052-652-2230 |
| 大阪電音サービスセンター | 〒565 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内
TEL.06-877-5262 |
| 京都電音サービスステーション | 〒600 京都市下京区七条通間之町東入材木町483
第2スマイルビル3F
TEL.075-361-6470 |
| 神戸電音サービスステーション | 〒650 神戸市中央区元町2-7-3 ヤマハ㈱神戸店内
TEL.078-321-1195 |
| 四国電音サービスステーション | 〒760 高松市丸亀町8-7 ヤマハ㈱高松店内
TEL.0878-22-3045 |
| 広島電音サービスセンター | 〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39
TEL.082-874-3787 |
| 九州電音サービスセンター | 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL.092-472-2134 |
| (本社)
電音サービス部 | 〒435 浜松市上西町911
TEL.0534-65-1158
*住所および電話番号は変更になる場合があります。 |

YAMAHA

YAMAHA CORPORATION
ヤマハ株式会社

- | | |
|-------------|--|
| 北海道支店 LM営業課 | 〒064 札幌市中央区南十条西1-1-50 ヤマハセンター
TEL.011-512-6113 |
| 仙台支店 LM営業課 | 〒980 仙台市青葉区大町2-2-10
住友生命仙台青葉通ビル
TEL.022-222-6140 |
| 東京支店 特販営業課 | 〒104 東京都中央区銀座7-9-18 パールビル
TEL.03-572-3130 |
| 名古屋支店 LM営業課 | 〒460 名古屋市中区錦1-18-28
TEL.052-201-5150 |
| 大阪支店 特販営業課 | 〒542 大阪市中央区南船場3-12-9
心斎橋ブラザビル東館
TEL.06-252-7491 |
| 広島支店 LM営業課 | 〒730 広島市中区紙屋町1-1-18
TEL.082-244-3749 |
| 九州支店 LM営業課 | 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL.092-472-2130 |
| 本社 電子楽器営業部 | 〒430 浜松市中沢町10-1 |
| ポータブル営業課 | TEL.0534-60-3271 |

YAMAHA feelin' club



T4960693042649

ヤマハポータサウンド保証書

MODEL PSS-80

(持込修理用)

この書はヤマハポータサウンドの保証書としてお買い上げられた楽器が、この保証書に記載の保証期間中に、修理が必要となる場合に有効です。お買い上げの日から保証期間中に、故障が発生した場合は製造に本保証書が添付されたお買い上げの販売店にご持参の上修理をご依頼ください。

お買い上げ日	年 月 日	製造番号
保証期間	本体	お買い上げの日から一ヶ年間
販売店名		
(所在地)		
(電話)	(担当者)	

ご住所
電話
お名前

ヤマハ株式会社 特販営業本部 電子楽器営業部
 〒430 浜松市中区
 TEL.0534-60-3271